

17年度二つの新制度導入

学科間ジョイント・プログラム

「学科間ジョイント・プログラム」は理、経営、人間の文理3学部7学科をクロスオーバーする相互履修制度。来年度の入学者から適用される。

所属する学科で専門分野を理論的に学んだうえで、希望者は「興味がある」「プラスアルフアの知識を身につけたい」と考える他学部・学科の専門科目を受講。卒業後のキャリアに役立つ知識が付加され、進路選択の幅が広がることが期待される。

経営センスを持った工学部の「マルチエンジニアや理科や英語に強い小学校や幼稚園の先生など、同プログラムの導入で“頼れる”人材の

育成を目指す。

例えば…

△機械工学科の学生が

経営学科の「企業組織

とマネジメント」「商

業簿記」「マーケティ

ング基礎」の授業を履

修し、ビジネスセンス

を磨く

△経営学科の学生が食

環境学科の「フードコ

ーディネート論」「食

品流通と品質保証」を

学び、生産現場とマ

ケットの双方から食の

価値を探求する力を養

う

△人間教育学科の学生

が経営学科の「マルチ

メディア通信論」「デ

ータベース論」「情報

システム設計論」で情

報技術の知識を身につ

経営学部 国内留学

3年次生半年間 専大に

オール専修のネットワ

ークを生かした「国内留

学」では、経営学部3年

次生のうち、本学の推薦

を受け専大で選考された

学生が前期(4~8月)、

期間中、10科目20単位

を受け専大で選考された

学生が前期(4~8月)、

期間中、10科目